

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成30年03月30日

計画の名称	東浦町における浸水対策の推進（防災・安全）（重点計画）														
計画の期間	平成30年度 ～ 令和04年度（5年間）												重点配分対象の該当	○	
交付対象	東浦町														
計画の目標	雨水排水路及びポンプ場の整備・長寿命化により、浸水対策を推進し、災害に強いまちづくりを行う。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		387	A	387	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		平成30年	平成32年	平成34年
1	概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対する、下水道による都市浸水対策の達成率を56%（H29末）から62%（H34末）増加させる。			
	都市浸水対策を実施すべき区域の面積のうち、概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全であるよう下水道整備が完了している区域の面積割合 概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全である区域の面積（ha）／浸水対策を実施すべき区域の面積（ha）	56%	62%	62%
2	ストックマネジメント計画に基づき、ポンプ場の長寿命化を50%（H29末）から100%（H34末）に増加させる。			
	ポンプ場の長寿命化対策実施率 長寿命化が行われた施設数（箇所）／長寿命化すべき施設数（箇所）	50%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	東浦町	直接	東浦町	ポンプ 場	新設	森岡ポンプ場	ポンプ能力0.9m3/秒× 1 台	東浦町	■					102		－
	A07-002	下水道	一般	東浦町	直接	東浦町	ポンプ 場	改築	藤江ポンプ場	機械設備、電気設備	東浦町	■					106		策定済
		長寿命化																	
	A07-003	下水道	一般	東浦町	直接	東浦町	－	新設	雨水管理総合計画策定	雨水管理総合計画策定	東浦町	■					25		－
	A07-004	下水道	一般	東浦町	直接	東浦町	ポンプ 場	改築	森岡ポンプ場、緒川ポン プ場、藤江ポンプ場	機械設備、電気設備	東浦町		■	■	■	■	154		策定済
		ストックマネジメント計画																	
											小計						387		
										合計						387			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

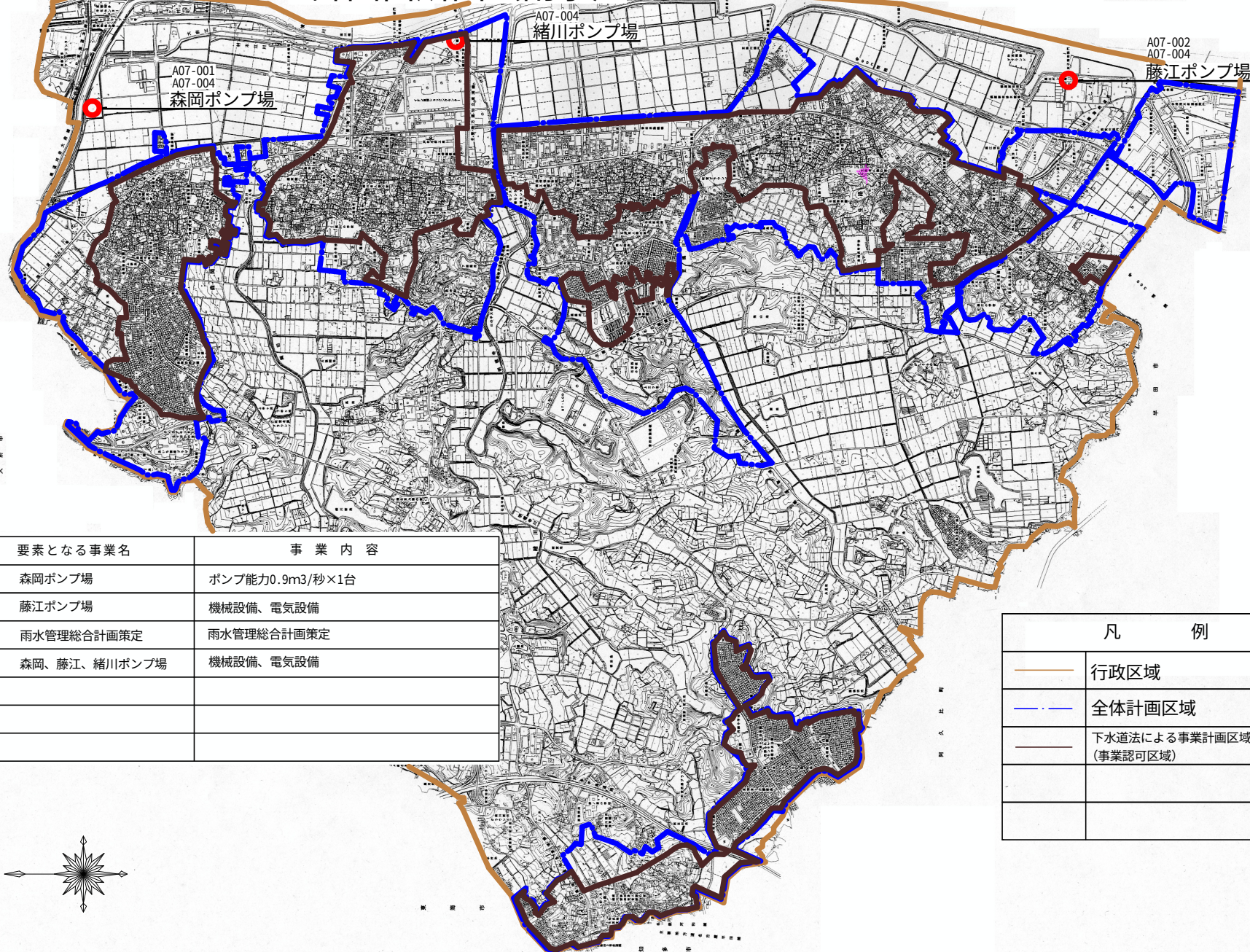
	H30	H31	R02	R03	
配分額 (a)	89	2	12	0	
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	89	2	12	0	
前年度からの繰越額 (d)	0	10	0	5	
支払済額 (e)	79	12	7	5	
翌年度繰越額 (f)	10	0	5	0	
うち未契約繰越額(g)	0	0	5	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	41.66	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由			第3次補正により令和3年3月に追加で交付が決定し、翌年契約となったため。		

事前評価チェックシート

計画の名称： 東浦町における浸水対策の推進（防災・安全）（重点計画）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①上位計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性 ②東浦町下水道事業計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性 ③関連する他事業の計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性 ④各種事業計画が策定され、適合している。	○
I. 目標の妥当性 ⑤各種法令（都市計画法・下水道法等）を遵守している。	○
I. 目標の妥当性 ⑥地域の課題と整備計画の目標の整合が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性 ①目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ②指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ⑤他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 ①長期的収支計画の見通しが健全と判断される。	○
III. 計画の実現可能性 ②関係機関との協議、住民等の合意形成を踏まえて事業実施の確実性が高い。	○
III. 計画の実現可能性 ③その他、事業実施のための環境整備が図られている。	○

計画箇所図（雨水）



	要素となる事業名	事業内容
A07-001	森岡ポンプ場	ポンプ能力0.9m3/秒×1台
A07-002	藤江ポンプ場	機械設備、電気設備
A07-003	雨水管理総合計画策定	雨水管理総合計画策定
A07-004	森岡、藤江、緒川ポンプ場	機械設備、電気設備

凡 例	
	行政区域
	全体計画区域
	下水道法による事業計画区域 (事業認可区域)